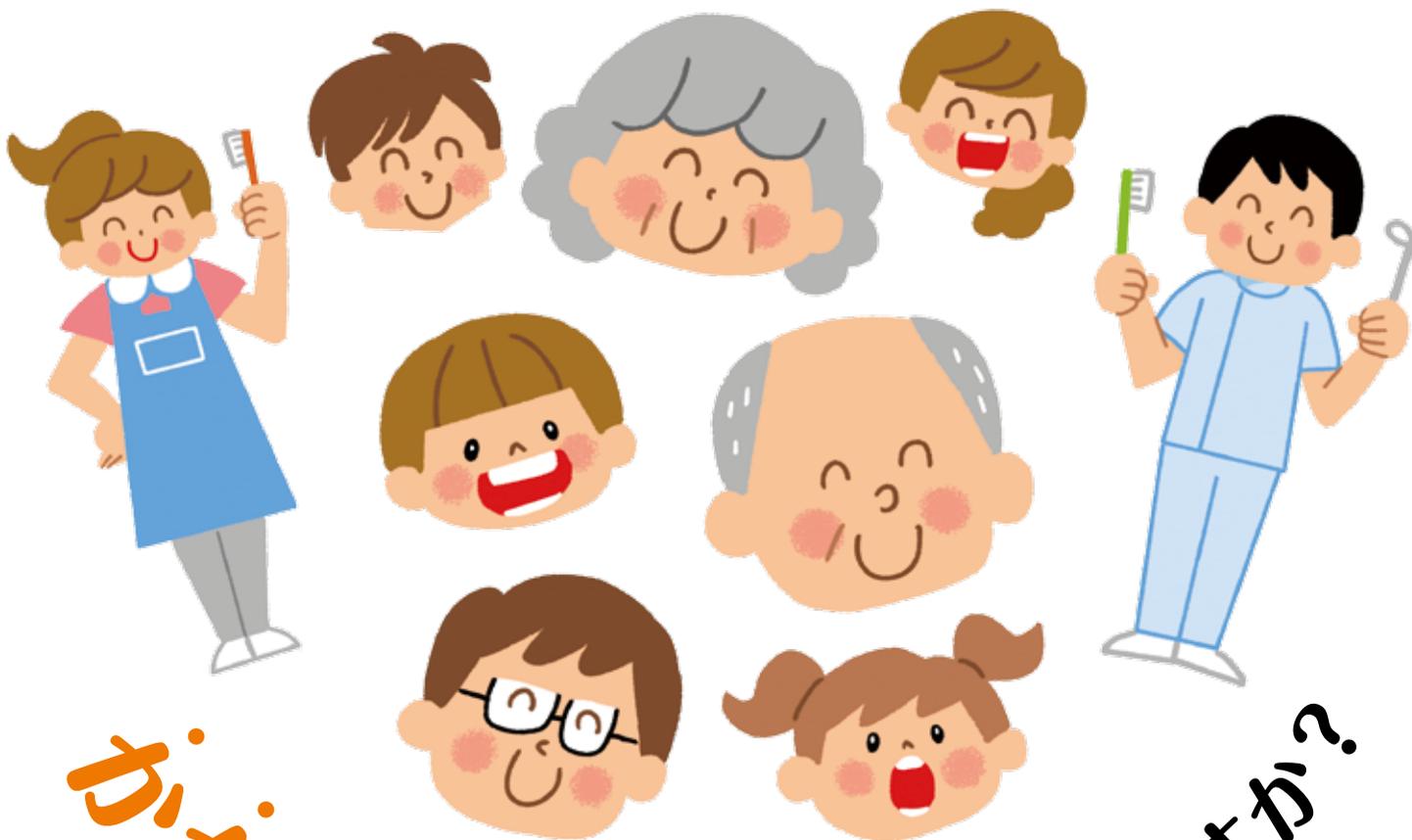


あなたには

何でも相談できる



かかりつけ歯科医はいますか？

15～79歳の男女10,000人インターネット調査結果では歯科治療経験者の**63%**は「かかりつけ歯科医」がいると回答がある一方で、定期的に歯科受診している人は**31%**でした。



その先にある笑顔を守りたい。

公益社団法人 日本歯科医師会

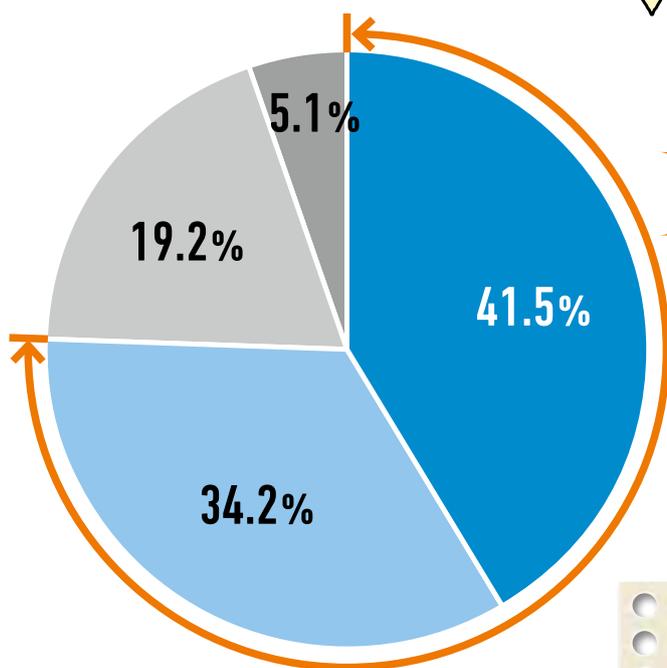


もっと早く「**かかりつけ歯科医**」に行っておけばよかった・・・

人生を振り返って、もっと早く
歯の健診や治療をすれば
よかったと**4人に3人**が
後悔しています。



もっと早くから歯の健診・治療をしておけばよかったと思うか？



75.7%が
もっと早くからと後悔

■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

15～79歳の男女10,000人にインターネット調査を実施した「歯科医療に関する一般生活者意識調査」より 公益社団法人日本歯科医師会

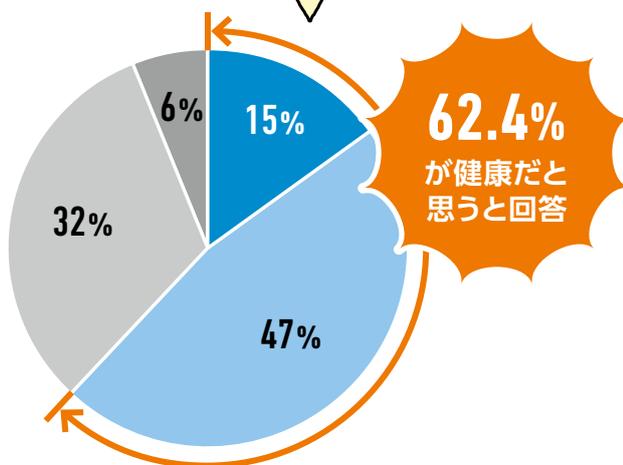


「かかりつけ歯科医」への定期
受診で口腔健康感が高まります

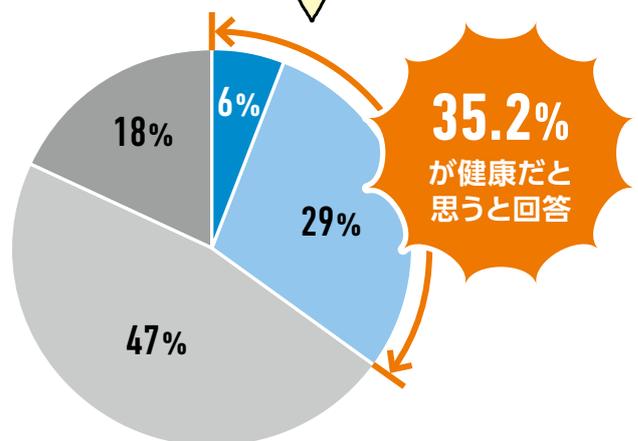
定期受診を実践している人では、
していない人と比較して、
自分の歯や口腔が健康だと
感じている方の割合が
約 1.8 倍高い。



定期受診者の口腔健康感



定期受診者**以外**の口腔健康感



■ そう思う ■ ややそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

15～79歳の男女10,000人にインターネット調査を実施した「歯科医療に関する一般生活者意識調査」より
公益社団法人日本歯科医師会



かかりつけ歯科医は
口腔健康管理を通じて、
健康寿命の延伸に
貢献します。



かかりつけ歯科医とは

かかりつけ歯科医とは、安全・安心な歯科医療の提供のみならず医療・介護に係る幅広い知識と見識を備え、地域住民の生涯に亘る口腔機能の維持・向上をめざし、地域医療の一翼を担う者としてその責任を果たすことができる歯科医師をいう。



かかりつけ歯科医が担う役割

- ◆ 乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じた継続管理や重症化予防のための適切な歯科医療、保健指導を行い口腔や全身の健康の維持増進に寄与すること。
- ◆ 地域住民のために行政や関係団体と共に歯科健診などの保健活動等を通じ口腔保健向上の役割を担う。
- ◆ 地域の関係機関や他職種と連携し、通院が困難な患者にさまざまな療養の場で切れ目のない在宅歯科医療や介護サービスを提供し、地域包括ケアに参画する。